発行日 令和４年１月１日

Vol 63

ふれあい

（題字　西端勝樹守口市長書）

謹賀新年

令和四年　元旦

公益社団法人 守口市シルバー人材センター

〒570-0097 大阪府守口市桃町3番30号
TEL.06(6998)3601　FAX.06(6998)3659

Mail:moriguchi@sjc. ne. jp
http : //www.sjc-moriguchi.or.jp/

「守口の初日の出」　写真提供者　写真同好会　木村　憲廣 様

理事長
人見　繁

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様をはじめ、関係者の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、当センターの事業運営につきまして、格別のご支援とご協力を賜りまして、心より厚くお礼を申し上げます。

「新型コロナウィルス」の感染拡大により市民生活や地域経済は大きな影響をうけ、当センターにおきましても、契約解除や就業人員の削減等、その傾向は二年度よりも三年度に色濃く表れており、イベントや行事が中止になるなどの影響も受けました。

コロナワクチン接種の普及に伴い、新規感染者が減少傾向にあり、一日も早い終息を期待しております。

また、人口減少・少子高齢化が進行しているなか、六十五歳までの雇用継続は一般化しましたが、政府は法改正により令和三年四月から七十歳までの就業機会の確保を企業の努力義務とされました。会員数が減少している現状で、今後の新規会員の確保にも影響するものと危惧いたします。

このような厳しい状況ではありますが「就業開拓と会員拡大」を重要事項とし役員、事務局一丸となって、今後も当センターの事業運営に取組んでまいりますので、引続き皆様のご協力をお願いいたします。

結びにあたりまして、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

守口市長
西端　勝樹

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、つつがなく新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は、人見理事長をはじめ、会員の皆様方には本市行政各般にわたり格段のご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

我が国の高齢化率は年々増加の一途をたどっており、3割に達しようかという状況となっている一方、総人口は長期的に減少傾向にあり、今後1億人を割り込むとの推計もなされています。一人暮らし高齢者の増加や地域の繋がりの希薄化など、課題は一層、複雑・多様化してきております。

会員皆様方が生きがい、やりがいを持ち、長年培われた豊富な知識や経験を活かしていただくことは、地域社会の活性化に繋がるものと大いにご期待申し上げます。

2年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症による影響は、会員皆様方の活動にも大きな支障となっていることと存じますが、くれぐれもご自愛いただき、ご活動いただければ幸いです。

結びに、公益社団法人守口市シルバー人材センターの益々のご隆盛と、会員皆様方にとりまして、本年が幸多き素晴らしい一年となりますよう、心よりご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

理事長	人見　繁
副理事長	三浦儀寛
常務理事	川部政彦
理事	相原伸次
理事	安達容子
理事	柏田美枝子
理事	佐々木智明
理事	砂原廣治
理事	鳥野洋司
理事	半田廣美
理事	吉冨秀信
理事	渡邉岩雄
監事	井上三郎
監事	神原隆雄

令和３年度定時総会の風景

令和3年度　定時総会開催される

令和3年5月29日（土）午後2時から、令和3年度公益社団法人守口市シルバー人材センター定時総会を開催いたしました。

前年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当センター2階会議室で総会を開催し、役員と地区委員のみの32名の参加となりました。（委任状出席者数７４４名）

なお、議案については、全て原案のとおり可決されました。

総会開催に際し、守口市長から開催メッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

守口市長メッセージ

公益社団法人守口市シルバー人材センター令和三年度定時総会が開催されますことをお喜び申し上げます。

平素は、本市行政各般にわたり、何かとご理解、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国は国民の四人に一人が六十五歳以上という超高齢社会を迎えておりますが、本市においても、年々人口に占める高齢者の割合は増加しており、一人暮らし高齢者の増加や地域の繋がりの希薄化など、課題は一層、複雑・多様化してきております。

このような中、人見理事長はじめ貴センターの皆様方におかれましては、高齢者の社会参加の促進を図られ、会員皆様方の長年培われてきた知識や能力を生かした活力ある地域社会づくりに貢献されておられますことは誠に意義深く、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

本市といたしましても、市民の皆様が住み慣れた地域において、いつまでも明るくいきいきとした生活を送ることができますよう鋭意取り組んでまいる所存でございますので、どうか皆様方におかれましては、今後ともより一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、公益社団法人守口市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、本日ご参集の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、簡単ではございますが私の挨拶とさせていただきます。

令和三年五月二九日

守口市長　西端　勝樹

庭東51班　石井　清一　会員

東北旅行当日、五所川原は地吹雪。

家内と友人をねぶた会館で降ろし、少し先のパーキングに止めました。強風の中、四つん這いで会館にたどり着きました。地元の方の話では、こんな天気はほぼ無いそうです。

館内は3本の立ねぶたを、5階から螺旋歩道で下り、1階から見上げた造りで、迫力は想像以上でした。

守口51班　今枝　信雄　会員

会社勤めも終わり、第2の人生のスタートをするに当たり、何をすべきかと考え、若いころから音楽好きで、機会があればアルトサックスを演奏したいと思い、家内にも後押しされ早速某音楽教室に通う事にしました。あれから15年、今もって音楽教室に通っています。

音楽教室主催の「メンバーズオーケストラコンサート」が2019年4月に「いずみホール」で開催され、総勢100名のオーケストラの一員として、アルトサックスの演奏に携わる事になり、曲名は「365日の紙飛行機」他を演奏しました。

何時かは、大舞台で演奏する事を夢見ていましたので、小生にとってはこの上ない思い出となりました。

（アルトサックス前列中央）

三郷131班　小塩　一成　会員

近所の猫ちゃんを時々おやつで手懐けています。

ある日の事、頭の上で猫の鳴き声が聞こえ見上げてみると木立の上から飛び降りて、私の足にまとわりつきおやつの催促をします。

今は毎日の出会いを楽しみにしています。

守口41班　木村　憲廣　会員

私は定年退職してから、毎年夏が来ると写真を撮りに、博多の「山笠」、徳島の「阿波踊り」、岸和田の「だんじり」と忙しく、楽しい時期でした。

しかし、祭りを撮る難しさを知り、3年間通いましたが、いつも祭りに撮らされるばかりで、上手に撮れず無念に思った中の一枚です。

庭東21班　砂原　廣治　会員

昭和54年（1979年）7月、初めての海外旅行でアメリカへ行きました。ロサンゼルス→ラスヴェガス→デンバー→シアトル→サンフランシスコを飛行機とレンタカーで移動の男3人旅でした。

写真は、デンバーのホテルで、スーツケースの鍵を中に入れて閉めてしまい、思案に暮れているところを友人が撮ったものです。

サンフランシスコのサムソナイト専門店で片言の英語で必死に説明したら開けてくれました（本当は駄目らしいです）。

ふさふさのロン毛と共に青春の思い出です。

三郷151班　諏訪　瞳　会員

コロナ禍、家に居て趣味の古布による作品作りに没頭。

甲斐あって去年の九月初め市役所にて展示会があり賞をいただきました。この年になって賞をいただくなんて思ってもいませんでした。

孫から、「おばあちゃんスゴイね。」と誉められ、また何か作ろうと張り合いが出来た今日このごろです。

庭西51班　馬場　七重　会員

3年前から会員さんのご夫婦との出会いがあり、ある所にサボテンが植えられてあります。このお世話をご夫婦でなさっています。
毎年開花はしますが、今年は10回位咲き、写真のようにいっぺんに開花するのは初めて。見事です。言葉になりませんでした。来年も楽しみです。

庭西31班　濵田　東一郎　会員

見て観てみて!!
雨上がりの樹木に、大きなカタツムリが、ゆっくりゆっくりと歩む姿は、今の時代にあてはまらない程ゆったりとしています。
自分も、これからの人生、ゆっくりとゆっくりと…?

三郷101班　藤川　里子　会員

旧盆に兄の初盆で、郷里へ帰省いたしました。
私の家のすぐ近くの海に面した畑に最近発見されたと言う「サキシマスオウノキ」という名の樹木を見物しました。
まるで建築物の様なすごい根にはパワーを感じ、妹と二人感動して抱きついてコロナの収束を願ってきました。

三郷31班　堀田　吉男　会員

45歳の頃、ラベンダーの咲く6月に、妻と旅行で北海道小樽築港の石原裕次郎記念館を訪れ、石原裕次郎が使用していた車、ヨット、楽器などを見てきました。

また訪問するつもりでしたので、閉館になって残念です。

守口91班　村田　智榮子　会員

2009年老人大学の仲間6人と、ドイツ、フランス、イタリアを25日間かけて旅行を楽しみました。

旅行リーダーの友人で、ドイツの方3人が加わり、歌ったり、踊ったり、また身振り手振りで外国の方と語り、華やいだ一場面です。

今はコロナ禍で、外出さえままならない状況です。早い終息を願い、新たな旅立ちを心より望んでいます。

高齢者の方がコロナウイルスに感染した場合、重症化するおそれがあります。

3密（密接・密集・密閉）を避け、マスクの着用、手洗いを励行し、安全に楽しくコロナ禍を乗り切りましょう。

今年の年男・年女

寅年 2022年

①今年楽しみにしていること
②センターに入ってよかったこと
③趣味・特技

守口12班　中西　信子

①コロナ収束願うばかり。
②井の中の蛙　万発見　授かりし城（就業先）　会員生涯の宝
感謝
③読書　草花いじり

守口12班　原田　良雄

①孫たちと旅行に行くこと
②シルバー人材の植木班に入って楽しいこと
③タンゴやブルースのCDを聴くこと

守口31班　前田　敏視

①コロナで出かけることが少なく、楽しみがありません。早く終わってほしい。
②友達が出来、皆で花見・紅葉をビールで楽しんでおります。
③ヘラブナ釣りが好きで、月に1～2度。いずれも流れ浮きを見てボーッとしています。

守口61班　西谷　典子

①コロナ禍で、古希のときに行けなかった孫達との旅行
②仕事を通じて、いろんな方に出会えたこと
③歌を聞くこと、唄うこと（フォークソング、歌謡曲など）

守口81班　中村　一郎

①孫が生まれるかもしれないこと
②体を動かす仕事で体調が良くなったこと
③読書　囲碁

三郷41班　石附　武治

①コロナでゴルフも旅行も行けず、これと言ってなし。
②人とのつながりが出来たこと
③別にこれと言ってなし。

三郷51班　黒﨑　雄一

①孫が医学系の大学に合格することを願っている。
②私的に、第三の人生をスタートすることができたこと
③昔は剣道。今は竹刀をほうきに握り変えて勝負している。

三郷101班　小川　しづ子

①学生時代の友人と再会できることを楽しみにしています。
②色々な人々と出会って、楽しく仕事できたこと
③居酒屋めぐり　ハイキング　卓球

三郷141班　辻村　勝行

①コロナが収束したら、ドライブ旅行すること
②新しい出会いが増えたこと
③車の運転とDIY

三郷141班　麻畠　末美

①いつも通り仕事があること
②友達が沢山できたこと
③午前6時30分のラジオ体操と番組を聞くこと

三郷151班　橋本　研二

①多くの人と交流できること
②名所旧跡めぐり、好きな音楽を収集し聴くこと、さびき釣り
③京都・奈良の定期観光バスの食事付きコースで神社仏閣等をめぐること

三郷161班　雙松　信子

①神社・寺巡りしたいです。コロナで2年位中止
②4年間で仲間や仕事先の人と仲良く会え話せること
③読書（歴史の人物に関心あり）料理

三郷171班　長瀬　俊弘

①コロナが落ち着いたら旅行に行きたい。
②仕事を通じて語学に興味を持つことが出来た。
③ウォーキング（生活習慣病の予防のため）

庭窪西71班　太田　トシエ

①コロナ自粛も明け、皆と会えることが待ち遠しい
②ものづくり班に入って商売が出来たこと
③ものづくり班で学んだ小物袋の作成

庭窪西81班　渡部　耕栄

①阪神のリーグ優勝。母校ラグビー部の選手権制覇
②身体を動かし、人と接触して健康を維持できていること
③公園の状況に応じて早く綺麗に除草する技術

庭窪東41班　北田　正昭

①ここ2年はがんと闘い体調も良くなり、植木の剪定仕事ができること
②人とのコミュニケーションによる人生の生き方も自分なりに。
③スポーツ。今はメダカと植木の手入れ

庭窪東41班　溝部　サヨコ

①健康を維持し、七回目の年女を迎えること
②介護班に入り沢山の友人と利用者様との出会いがあり、年女になっても仕事を続けられていること
③朝夕に身体のケアのためストレッチをし、美味しいものを食べ歩き、よく寝ること

庭窪東51班　石井　清一

①ドライブ旅行。今年はいけそうで、心待ちです。
②気力、体力、入会時とほぼ変わらず過ごせていることです。
③料理づくり。10年で、味、レパートリー、少し上達。

庭窪東101班　月野　恵美子

①特になし
②仕事があって楽しかった。仕事がしたいです。
③グランドゴルフ

庭窪東131班　山田　洋子

①久しく会えなかった友人と楽しい一日を過ごすこと
②仕事とプライベートな時間を両立できること
③ウォークマンを聴きながら河川敷を歩くこと

もりぐち歴史館「旧中西家住宅」のご紹介

次ページ掲載の水野さんもここで働くまでご存じなかったようですが、我々も今回初めて知りましたので簡単にご紹介します。

住所は、守口市大久保町4-2-26です。

16世紀中頃尾張徳川家と姻戚関係があった中西家が居を構えていた武家屋敷で、平成10年守口市の指定有形文化財に指定され、貴重な文化財を保存し次代に継承するためにもりぐち歴史館として開館されています。

現在の建物は、1793年に再々建され、江戸時代の武家屋敷を見ることができ300年前にタイムスリップする感じです。

入館料200円で見学することができますので、会員の皆さんも散歩がてらに是非足を運ばれてはいかがですか。

こんな仕事をしています

市民の憩いの場所、「公園」を守っています。

広阪　修　会員

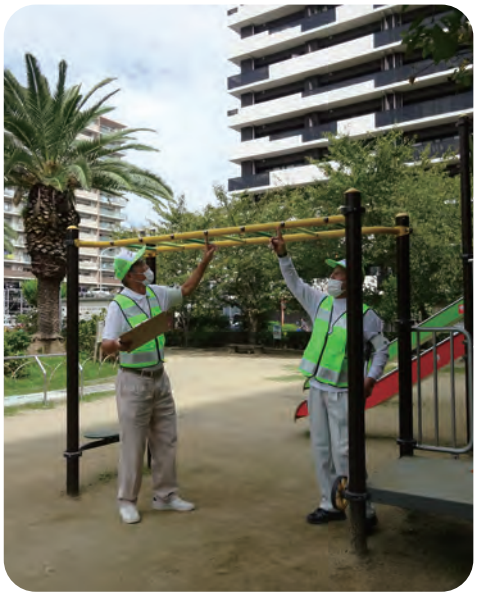
今回は、公園施設点検委託業務に従事されている広阪修さんを取材させて頂きました。

広阪さんは、物流倉庫の商品管理等で働いた後64歳で退職しシルバーに入会、すぐに現職に就かれ、はや7年余となります。

皆さん守口市内に公園はどの位あると思いますか？

何と183カ所も在ります。

その内、広阪さんと相棒の松本さんは中央環状線から東側の90カ所程を担当され、月に30カ所、3カ月で一廻りを年2回実施し、遊戯施設やトイレ、ベンチ、フェンス、樹木、排水溝、照明施設など多くの点検ポイントで不具合は無いかチェックし、公園利用者が清潔で安全安心の充実した時間を過ごせるよう日夜頑張っておられます。



また、広阪さん自身においても、勤務する日時をある程度自分たちで自由に調整できる部分もあり「このシルバーでの仕事をとても気に入っています。」との事です。

そして何より整備点検中に、「市民の方から、『ご苦労様、いつもありがとう。』と声をかけてもらえる時に、この仕事に対してやりがいを感じます。」と笑顔で答えられていました。

昔は、公園内に居住する人がいたり、施設が荒れた状態の時もありましたが、今は広阪さん等の活躍により、整備が行き届き子供たちにとっても安全安心な公園となりました。

また、シルバーを通して働く場所を提供され、新しい知識が増えていくのが有意義で、「人間働ける間は身体を動かし、健康の有難みを謳歌すれば良い。」、「シルバーで働くのは自分自身の為でもあるんです。」と感慨深げに語られました。

結びになりますが、シルバー人材センターは多くの人生経験者の情報の宝庫だと記者は思っています。

（取材担当　広報委員　冨山）

皆でエールを送りましょう

川辺　美和子　会員

皆さん！

最近、守口市内の駅前の放置自転車をあまり見かけませんね。

駐輪場もかなり整備され市民のマナー向上が感じ取れると思いませんか。

実は、ここに守口市シルバー人材センターの会員（約30名）の長年にわたる放置自転車の指導啓発の仕事がおおきく寄与しています。

今回はこの仕事16年の大ベテラン川辺美和子会員にお仕事場をお尋ねしお話を伺いました。

にこやかなお顔で物腰も柔らかく、張りのある声でお元気な様子はこの仕事にうってつけ！

89歳という年齢をお聞きしてビックリ！89歳というのは、働いている女性会員の中

で、最年長なんです。どう見ても70才台にしか見えません。

ご出身は能登半島、ご家族は京都と大阪に、娘さんと息子さんがおられ毎日スマホで連絡をとられているそうです。ゆったりした生活と仕事がお元気のもとのようです。

友人の紹介で72歳で入会後、今の仕事を紹介されました。

仕事は、1日3～4時間、週2日勤務、自宅から15分と、無理せずできるので現在まで頑張ってこれたとのこと。おかげで病気一つしたことないそうですよ。

「90歳まで大丈夫！元気なうちは続けます。75・80才はまだ若いですよ。」とおっしゃるお元気な大先輩に逆に元気をもらった次第です。

皆さん！ご一緒にエールをお送りしましょう。

『お元気で頑張ってくださ～い』

（取材担当　広報委員　浅田・古家）

貴重な文化財を守る幸せ～っ

水野　和正　会員

令和3年9月中旬、コロナ禍で緊急事態宣言の中、もりぐち歴史館で就業中の会員歴12年の水野和正さんを訪問しました。

事務所で開館準備を終えた水野さんにお話をお伺いすると、入会前は車関係の営業一筋で45年間勤務、定年退職後の3～4か月は「嬉しかったね～。」(笑)とのことでした。

でも「このままでは…何かねぇ～。」との思いから平成21年に入会されすぐに、守口市市民球場・テニスコートの施設管理業務に閉館されるまで9年間従事されました。

現在の就業は3年以上になり、3人のシルバー会員が開館日（木・金・土・日）を交代勤務され一日7時間月6回程度の勤務をされています。

お仕事は歴史館の開館閉館作業、1，000坪の敷地内にある建物と庭園に関わる保守全般（掃除・水やり・除草・植木の剪定・塗装等々）で、「当初は全く経験がなく先輩方に教わりながら覚えるのに苦労しました。」と語られる笑顔は、まさに職人のようでした。

今のお仕事でご苦労されることは、夏場は除草してもすぐに雑草が生え大変なのと蚊に刺されることだそうです。

一番のやりがいは、来館されたお客様が「きれいな歴史館で江戸時代を実感出来てよかった。」と言われる言葉を聞くことです。取材時はコロナ禍で閉館中のため、お客様が来られないのが残念ですが、いつでも開館できるように心を込めて仕事をされている姿に感服しました。

先輩会員が80才で今年この仕事を卒業されたので、水野さんも後5年は仕事を続けたいとの思いで、仕事がない日は、スポーツジムで健康づくりに励まれています。

大林館長にお伺いすると、「会員3人の方全員が仕事に実直に取り組まれ皆さん長く勤務していただいていることに感謝しています。」とのお言葉をいただきました。

（取材担当　広報委員　安達・渡邉）

賛助会員

当センターの事業目的に賛同し、事業発展にご協力いただいています。

（順不同）

【 法　　人 】

社会福祉法人　来迎寺学園
株式会社　山本製作所
山岡金属工業　株式会社
社会福祉法人　守口市社会福祉協議会
守口門真商工会議所
株式会社　宮本ハウジング
株式会社　マサキ
一般財団法人　日本老人福祉財団　大阪ゆうゆうの里
株式会社　トークティ守口
株式会社　ｄｉｘ－ｓｅｐｔ
砂原鍼灸院
学校法人津嶋学園認定こども園　三郷幼稚園
さらやあすなろ医院
近畿刃物工業　株式会社
共栄工業　株式会社
大阪国際大和田幼稚園
株式会社　エフエムもりぐち
植田土地建物　有限会社
株式会社　いたや酒店

【 個　　人 】

（五十音順）

安達　幸子
安藤　直
石井　カヨ
河瀬　十二
木村　逸郎
木本　鷲朗
寿　敏美
小橋　鈴代
佐々木　知恵子
佐藤　貞子
白井　美念子
神頃　信子
菅　和子
南部　サク子
野口　仁
藤森　俊秀
萬代　昌子
山﨑　道雄

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍でコロナとの共存のため「新しい生活様式」が求められた一年でした。

窮屈ですが、「手洗い、マスク着用、黙食、ソーシャルディスタンスを守る」等々しばらく続けていかざるを得ないのではと感じております。

シルバー人材センターの活動も二年続けてイベントが出来ず、今年こそ感染拡大防止策を万全に創意工夫した取り組みを本誌でご紹介できることを願っています。

三回目になる職場訪問では、就業中女性会員最高齢の89才で仕事をされている川辺さんのコロナに負けないバイタリティーに元気をもらい敬服しました。

また、「見て観てみて！思い出の一枚・自慢の一品」に沢山のご投稿有難うございました。

今年もよろしくお願いします。

（編集後記担当　渡邉）

広報委員会
委員長　安達　容子
副委員長　渡邉　岩雄
委員　浅田　勉
委員　冨山　好美
委員　古家　裕美
委員　森田　玲子